

Don't Bank on the Bomb (核兵器にお金を貸すな) の

キャンペーンを日本中に広げよう

2019年9月15日

核戦争に反対する医師の会 (反核医師の会) 代表世話人会

核兵器禁止条約の発効が待たれる今、私たちは「核のない世界」実現のために、医師として、市民としてできることとして「Don't Bank on the Bomb (核兵器にお金を貸すな)」キャンペーン活動に賛同し、取り組んでいます。

その一環として、今回開催した「第30回反核医師のつどい in 京都」では、PAXのSUSI SNYDERさんを迎え、特別シンポジウム「Don't Bank on the Bomb」を持ち、討論・学習しました。

私たち反核医師の会が、今回行った日本の銀行へのアンケート結果から、まだ、日本の金融機関はこのキャンペーンを重視していないことが明らかとなりました。

PAXの今年6月の発表によると、2017年1月から2019年1月までの核兵器製造企業への投融資は、日本の8企業で255億7,580万ドルに上っています。世界中の企業では、7,484億4,000万ドルにも上るとされています。

私たちは、こうした金融機関が核兵器製造企業への投融資を止めることを求めます。また、少なくとも日本の金融機関が核兵器製造企業に対して、投融資をただちに止めることを強く求めるものです。

私たち反核医師の会は、こうした核兵器製造企業への投資実態を知らせ、「私たちのお金」の預け先や運用委託先選定の際の材料として提供していきます。さらにDon't Bank on the Bomb (核兵器にお金を貸すな) のキャンペーンを日本中に広げ、国際的な世論で核兵器製造企業を追い詰めてくこと、そして、核兵器廃絶の声をさらに広げていくことを決意するものです。